

## 2020 年度 小委員会活動成果報告

(2021 年 2 月 5 日作成)

小委員会名	耐震設計小委員会	主 査 名：松本幸大 就任年月：2020 年 4 月
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (シェル・空間構造運営委員会)	委員長名：塩原等 主 査 名：川口健一
設 置 期 間	2020 年 4 月 ～ 2024 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画 (箇条書き)	<p>当小委員会は、空間構造の地震応答挙動、耐震設計・改修法、応答制御法に関する研究をとりまとめるとともに、近年の様々な空間構造デザインに反映・展開できるように、一般の技術者にも分かりやすい形で情報発信することを目的とする。国内だけでなく、海外設計規準・研究成果の収集を通して国内に発信を行うことや、国際学協会の活動なども通じて海外にも情報発信を行う。具体的には、国内ではセミナー・大会 PD の開催を行い、成果の発信を行う。</p> <p>初年度～3 年度：空間構造の応答挙動や耐震設計法に関する国内外の最新の研究をレビュー、研究の現状と流れの可視化、実務設計者と連携した研究成果の情報発信方法の検討、IASS（国際シェル・空間構造学会）における空間構造の応答評価指針の原案評価と編集協力を行う。</p> <p>4 年度：セミナーないし講習会を開催し、小委員会の成果を公開する。</p>	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：松本幸大（豊橋技術科学大学） 幹事：箕輪健一（日本工業大学） 委員：川口健一（東京大学）、山下哲郎（工学院大学）、中澤祥二（豊橋技術科学大学）、吉中進（大阪市立大学）、張景耀（京都大学）、谷口尚範（清水建設）、大家貴徳（巴コーポレーション）、松岡祐一（新日鉄住金エンジニアリング）、藤原淳（防災科学技術研究所）、寺澤友貴（東京工業大学）	
設置 WG (WG 名：目的)		
2020 年度予算	80,000 円	ホームページ公開の有無：無 委員会 HP アドレス：

項 目	自 己 評 価
委員会開催数	3 回（年度内計画を含む）
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会承認企画	
大会研究集会	2020 年度大会(関東)諸行事は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため開催中止
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 空間構造の地震応答挙動、耐震設計・改修法、応答制御法に関する研究状況に関する意見交換を行い、総合的耐震性能に関するキーワードを纏めた。 2. 本小委員会の活動内容の詳細を議論し、方針を定めた。 以上の活動により、今年度の目標は達成された。
委員会活動の問題点・課題	1. 空間構造の現場見学などにより、設計技術の共有・意見交換を実施することが望ましいが、社会情勢を考慮すると断念せざるを得ない状況にある。